



Denver



Chicago



Miami

# 常識を疑う



バイアス

# 個人



錯

視

T

A

E

C

A

T

錯

A

B

C

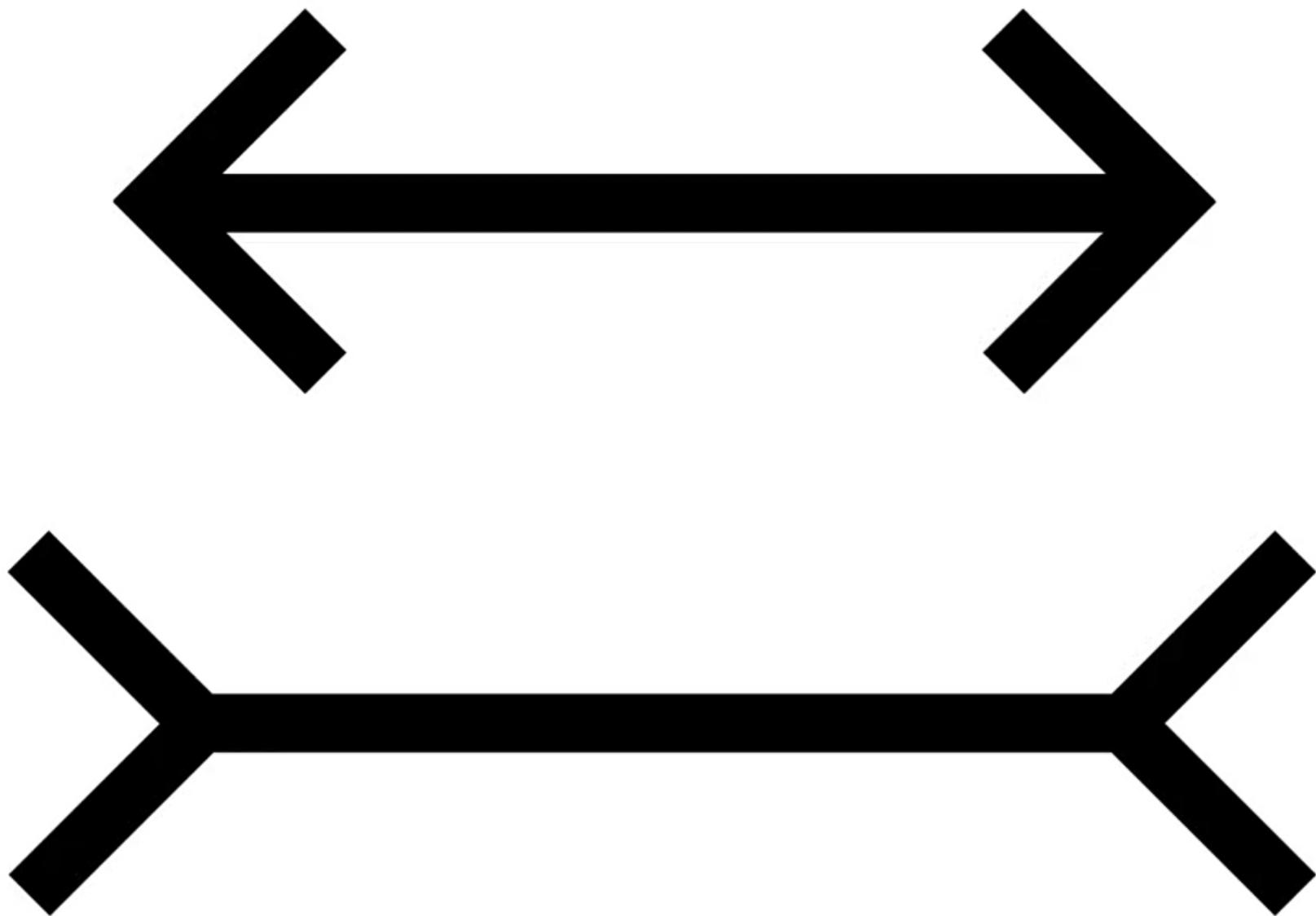
視

12

13

14

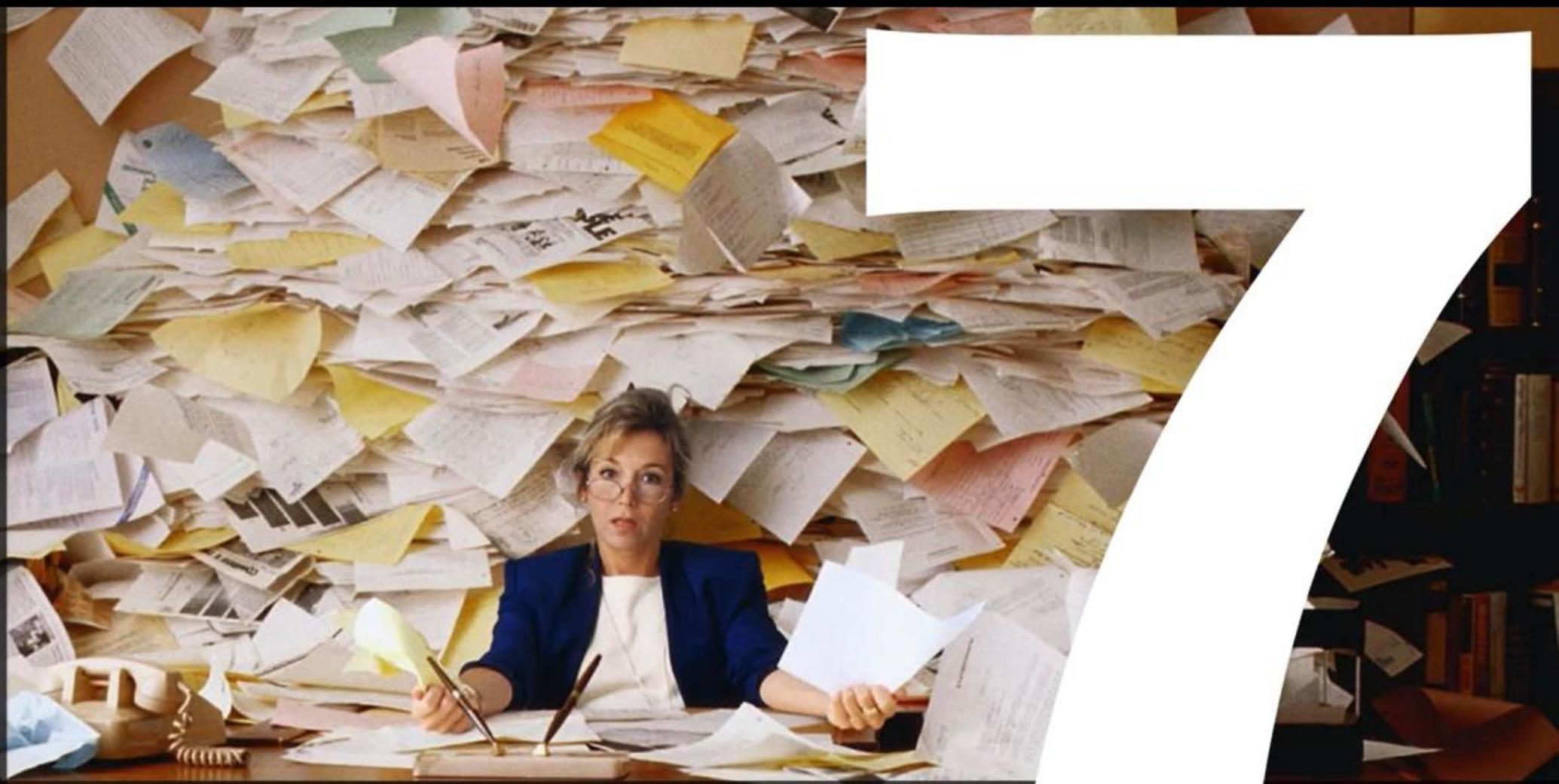
錯  
視



# 確証バイアス

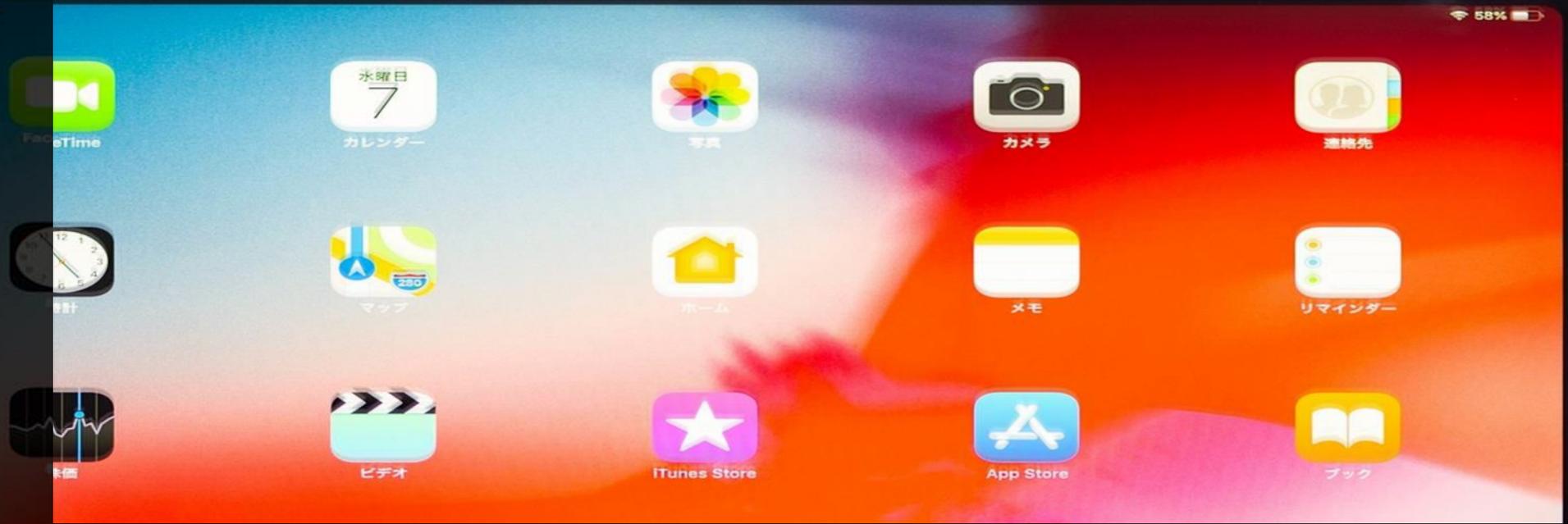


現  
状  
維  
持  
バ  
イ  
ア  
ス



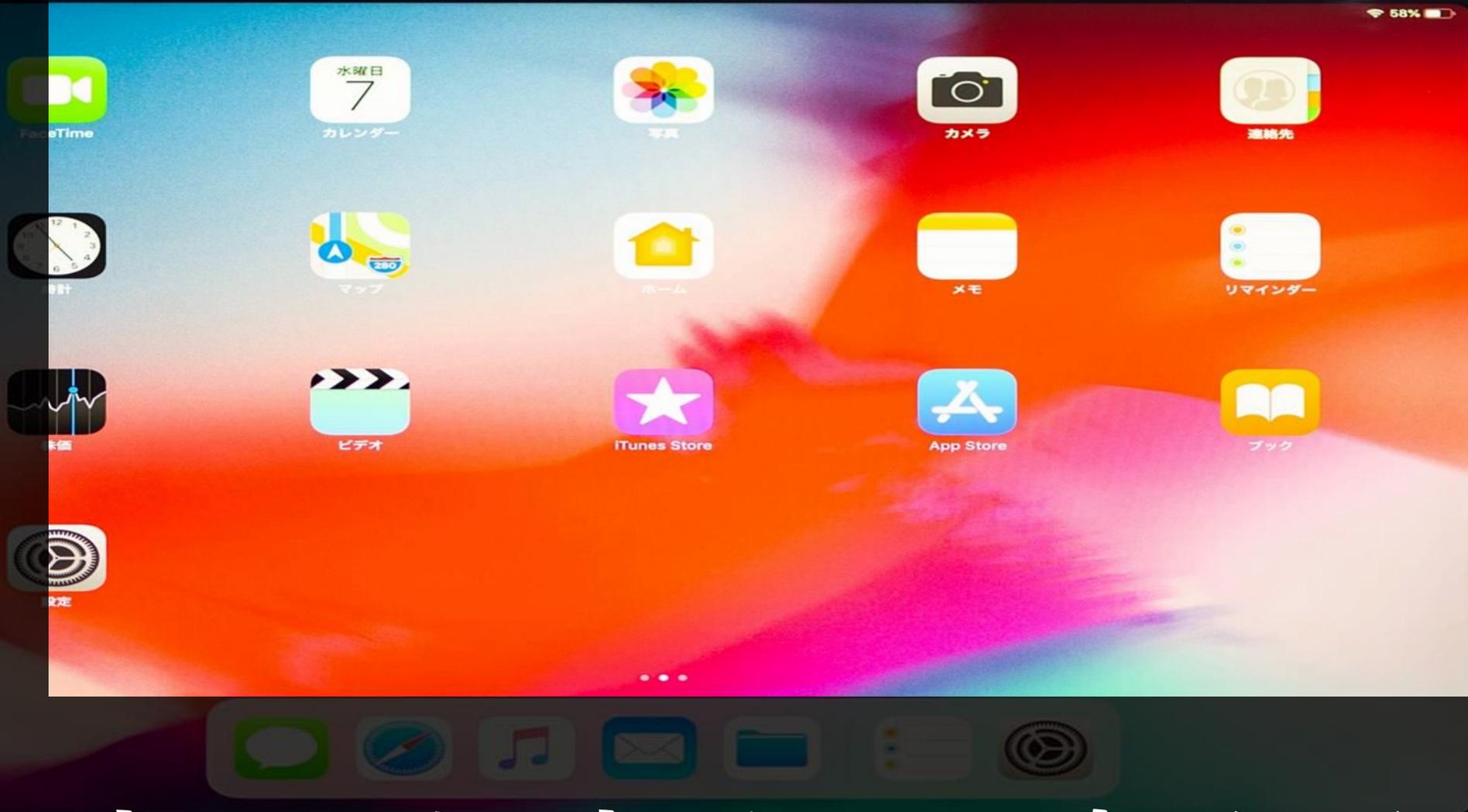
このままでいいわ！

フ  
レ  
ー  
ミ  
ン  
グ



アプリのダウンロード  
300円 30万円/  
/月 回

# フレームニング



表現を変えて違う印象

正  
常  
性  
バ  
イ  
ア  
ス



異常事態なんて  
そうそう起きないだろ！

# プライミング効果



初期の印象が後々まで影響する

# ハ 口 一 効 果

**特定の評価によって  
別の評価が歪められる**

バンドワゴン  
効果

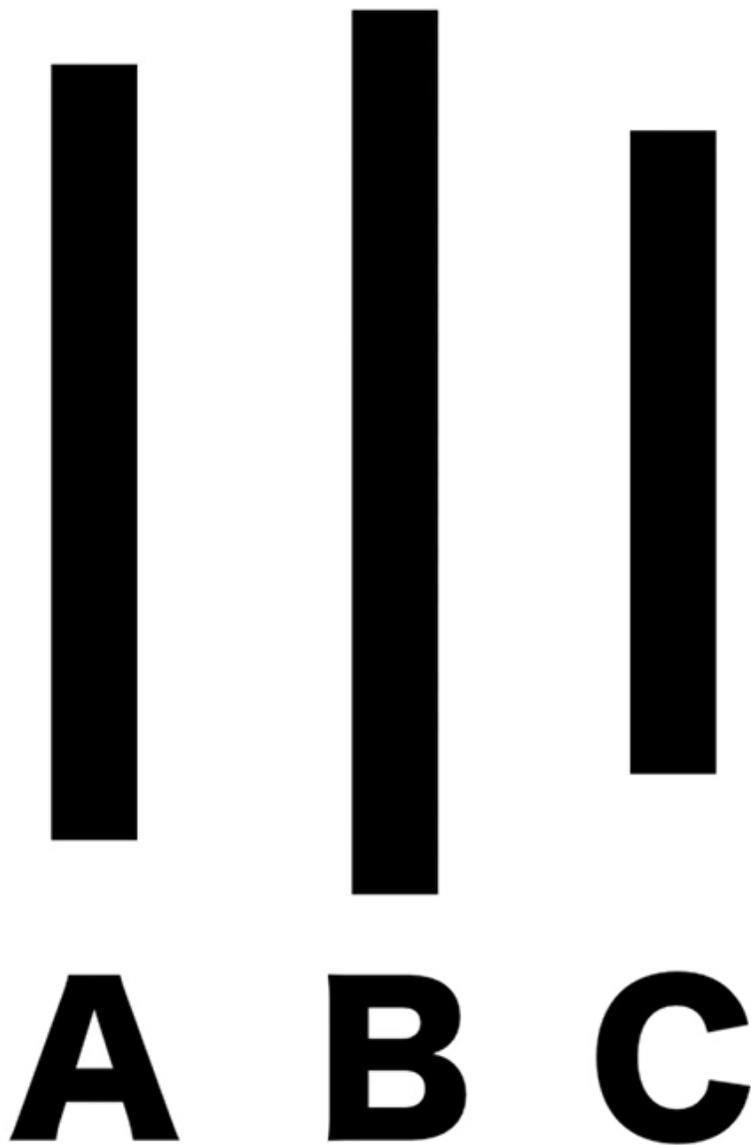


流行 → 支持

# 集団



# 同調行動



# 社会的手拔き



# リ ス キ ー シ フ ト



グループ  
プシク

集団  
浅慮





バ  
イ  
ア  
ス

# 健全な批判精神を持ちゼロベースで考えるための合言葉

発生状況

それってなぜ？

情報源

それってホント？

代表の参照値

それって何のため？

問題解決は**2W1H**で考える

**What**  
問題



**Why**  
原因



**How**  
対策

あるべき姿=目標

ギャップ=問題 を深める

現状

あるべき姿=目標

ギャップ=問題 を深める

現状

それってなぜ？

それってホント？

それって何のため？



問題設定力を高める

あるべき姿=目標

ギャップ=問題 設定の質

現状

あるべき姿=目標

ギャップ=問題

現状

こっちは同じ  
認識を持ちやすい



A

A

A

あるべき姿=目標



A

B

C

ギャップ=問題

バラバラになりやすい  
目標を合わせる

現状

あるべき姿を見つけるコツは

**比べる！**

ほかの  
**業界**  
と比べる

ほかの  
**分野**  
と比べる

ほかの  
**職種**  
と比べる

ほかの  
**施設**  
と比べる



あるべき姿

見える



比べる

現状

# あるべき姿と現状の描き方

ビッグワード  
Big Word  
を使わない



具体的  
には

# あるべき姿と現状の描き方

概念  
で捉える



行動  
で捉える

A silhouette of a person pushing a large black sphere up a black slope against a blue background. The person is on the left, leaning forward and pushing the sphere up the incline. The sphere is large and perfectly round. The background is a solid blue color, and the slope is a solid black color.

行動で表現できないものは実現できない

# ポイント1

あるべき姿と現状を行動で具体化することで  
正しい問題が見えてくる

# ポイント2

同じあるべき姿と現状でも  
様々な問題が設定できる

# あるべき姿と現状のギャップを埋めるとは？

4  
あるべき姿

1  
What  
問題

5  
現状

# あるべき姿と現状のギャップを埋めるとは？

4

あるべき姿

1

What  
問題

5

現状

# あるべき姿と現状のギャップを埋めるとは？

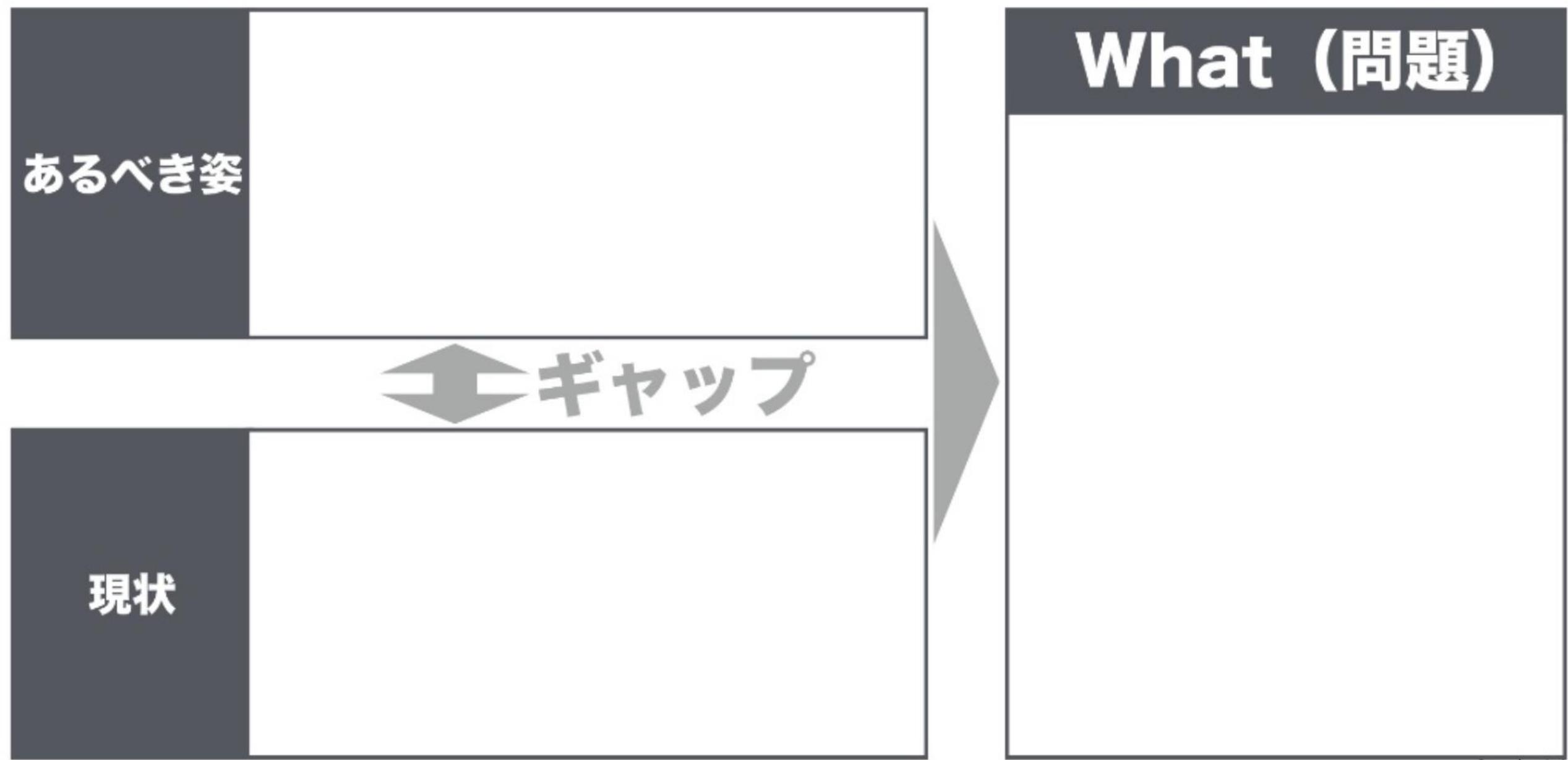
④

あるべき姿

⑤

現状

# 問題設定 (あるべき姿と現状のギャップ) シート



あるべき姿

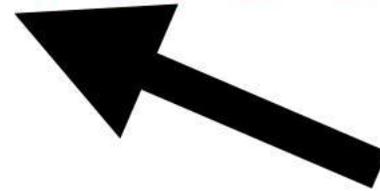
What (問題)

ギャップ

現状

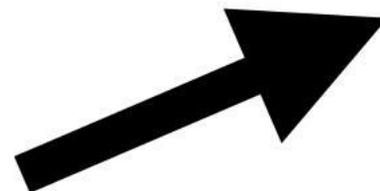
**あるべき姿 (理想)**

**見える**



**ギャップ  
= 問題**

**現状 (現実)**



**比べる**



**抽象化**

```
graph TD; A[他組織の事例] --> B[抽象化]; B --> C[自組織の事例]
```

The diagram illustrates a process of abstraction. At the top center is a pink rounded square containing the text '抽象化' (Abstraction). Below it, two white arrows point outwards. The arrow on the left points from a grey rounded square containing the text '他組織の事例' (Cases of other organizations) towards the central pink square. The arrow on the right points from the central pink square towards a blue rounded square containing the text '自組織の事例' (Cases of our own organization).

**他組織  
の事例**

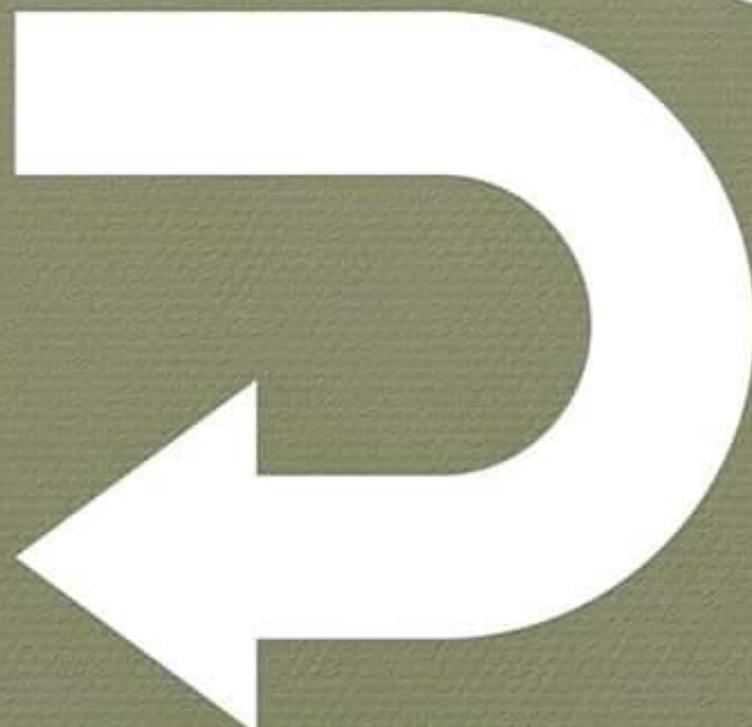
**自組織  
の事例**

他施設の事例



自施設の事例

抽象化



具体化

大事なことは



A silhouette of a person pushing a large black sphere up a black slope against a blue background. The person is on the left, pushing the sphere up the slope. The sphere is large and black, and the person is also black. The background is a solid blue color. The text is white and positioned in the upper right area of the image.

行動で表現できないものは実現できない